

(1) 令和3年7月4日執行

# 東京都議会議員選挙(江東区選挙区)選挙公報

(定数 4人)

東京都選挙管理委員会



現場目線、都民目線

プロフィール 1982年8月函館生まれ、母ひとり子ひとりの母子家庭で育つ。早稲田大学教育学部卒業。ネット広告代理店に就職し、大阪・名古屋・福岡・インドネシアの拠点を立ち上げ。帰国後、(株)チャプターエイト(インバウンド宿泊事業)を創業。趣味は、島めぐり。O型、成年、獅子座。

高野はやとかめざす東京

コロナ対応をしっかりと  
ワクチンとPCR検査の拡充・  
保健所強化・給付の充実

江東区を防災・減災の街に!  
都市災害への備え・高層マンションでの大規模停電や断水への対応

東京にカジノは要らない  
ギャンブル依存、治安の悪化、事業者だけの利益など、都民にメリットはありません。

五輪より、  
あなたの命と  
生活が最優先

感染拡大の懸念を払しょくできない限り、  
東京五輪は延期か  
中止に!



立憲民主党  
高野はやと  
38歳

「コロナ」克服に細田、全力!  
都から國を動かし、迅速円滑なワクチン接種を推進。

実現! 細田はコロナ対策でも都政をリード!

細田は若者接種、職域接種など全世代へのワクチン接種へ全力を尽しています。

国会で、「予備費活用」を引き出し、海外から

ワクチン調達と国内での製造化を実現。

都には、49回397項目、(※1:5/27現在、※2:5/13現在)

区には、6回27項目の緊急要望!

ワクチン接種を希望する都民・区民が安心して

速に接種できる体制の構築などを要望。

●ワクチン接種の高齢者に、移動を支援する「タクシー利用補助券」の配布を実現!

●コロナ専用病院を都内に開設し、中等症・軽症者の受け入れを強化!

●高齢者施設や障がい者施設の利用者、職員のPCR検査費用の全額補助を実現!

●コロナを巡る虚偽報の風評被害に尽力。

地元商店街からの要望にもいち早く対応。



ほそ  
だ  
細田  
いさむ  
公明党



◆細田いさむ プロフィール

1961年生まれ。創価大学経営学部卒。衆議院議員公設・政策秘書、民間企業を経て2007年から江東区議3期連続当選。区議会防災・文教委員長、区監査委員などを歴任。2017年の東京都議選で初当選。元・第二南砂中学校PTA会長。北砂在住。家族は妻と2男1女。

▶細田いさむは、障がい者等を含む、誰一人取り残すことのない政治をめざしています。

細田いさむが語る「コロナ対策」推進の舞台裏動画

QRコード

- お約束: 都民の“声”を“カタチ”に! 細田いさむ3つの挑戦!
- 1 水害を防ぐ! 荒川の治水対策  
大型台風等による荒川の洪水から都民を守るために、一時に水を蓄える調節池の増設や豪雨の予知強化のため、国交省の高性能気象レーダーの「生データ」の民間活用化をめざします。
  - 2 医療費無償化を「高校3年生まで」  
都議会公明党の推進で、東京都では中学3年生までの医療費助成制度(所得制限付)を実施中。さらに、進学など費用もかかる高校3年生までの医療費無償化(所得制限付)をめざします。
  - 3 肺炎球菌ワクチン予防接種無償化へ、コロナ重症化防ぐ  
高齢者の主要な死因の一つでもある肺炎予防のための「肺炎球菌ワクチン接種」を無償化へ。また、新型コロナワクチンの接種体制を円滑化し、重症化防止に取り組んでいます。

たかはし  
高橋めぐみ  
自民党公認



高橋めぐみの目指す都政

- 1 安心して住めるTOKYO  
長年の消防団員の経験を活かし、災害・ウイルスや病気などの脅威から守る。
- 2 子育てが楽しくなるTOKYO  
多様なニーズに対応できる子育て環境づくり。
- 3 障がい者が活き活き  
暮らせるTOKYO  
住み慣れた街で、生涯暮らせる環境構築。
- 4 高齢者に優しいTOKYO  
健康寿命向上施策の充実と働きたいを応援。
- 5 次世代につなげる環境・国際都市TOKYO  
江東区の水辺空間を活かした店舗運営、観光事業の応援。

高橋めぐみの思い

産後うつ症の経験から同じ思いを誰にもさせたくないとの気持ちで、江東区議会議員として、特に子育て政策に全力投球して参りました。障がいのある子を育てるこの大変さを身もって経験。また子どもの不登校や夫が脳出血で入院。同居する認知症の母の介護なども経験。だからこそ、共感し、真に寄り添う政治ができる自分であると思っています。今の政治に足りないのは女性の視点です。議会に女性の数を増やす、多様なニーズを受け入れる政治を私は目指します。

江東区亀戸生まれ。亀戸幼稚園・江東区立水神小学校・千代田区立九段中・玉川学園高等部・玉川大学文学部教育学科卒業。区立小非常勤講師、英会話学校勤務後結婚。学研教室講師の時2007年江東区議会議員選挙初出馬。以後3期連続当選。2017年都議会議員選挙初挑戦するも自民党大逆風の中、惜敗。二亀幼稚園父母の会会長・江東特別支援学校PTA会長歴任

click here!!  
詳しくは高橋めぐみ公式HP  
<http://megutaka.jp>

profile

藤川ひろあき  
49歳  
テレビ改革党



藤川ひろあき  
49歳  
テレビ改革党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

**投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで**

**期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで**

**期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など**

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

**投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで**

**投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会**

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認いただけます。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

**特例郵便等投票のご案内 : <https://www.r3togen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>**

# 東京都議会議員選挙(江東区選挙区)選挙公報

(定数 4人)

東京都選挙管理委員会

**守ります!**  
**命とくらし子どもの未来**

お約束

- 今夏のオリンピックは中止し、コロナ収束に全力を
- 墨東病院は都立直営のまま拡充を
- 江東区へのカジノ誘致は許しません
- 子どもの国保料均等割をゼロに
- 子育て応援、教育費負担軽減を
- 高すぎる国保料・介護保険料引き下げ

**あぜ  
上  
三和子**  
あぜがみ  
みわこ

**一人ひとりが  
大切にされる  
都政に全力**

コロナ危機で明らかになつた  
は、弱い立場の人々に冷たい政治で  
は、自己責任ではなく連帯や支え  
合いを応援し、公的責任を果たす  
ことが政治の責任です。  
私は、福祉を原点に、区議、都議  
として34年間、困つている人の立場  
で活動してきました。コロナ危機  
と一緒に乗り越え、「一人ひとりを  
大切にする都政に変えるために全  
力を尽くします。

あぜ上  
三和子  
プロフィール  
1959年生まれ。都立保健専門学校卒業後、障害児者の施設で働き、  
経験を積むことを学ぶ。1987年  
から区議会議員として活動。1992年に  
議会活動を行う。1992年に子ども  
も医療費助成条例案を提出。子ども  
の「生の親」に。  
2000年から都議会議員に就任。  
現在、都議会経済委員会委員長、オリバ  
漢済ゼロ・ジェンダー平等を東京から  
平等を東京から  
f  
@miwako\_azegami  
選挙事務所 江東区千石2-8-16 TEL03-3615-0130

**難病ボクサー、  
都政を変える!**

5つの提言と覚悟

- 1 2兆円規模の経済対策! 事業と家計を支える徹底支援  
東京都にある資産を有効活用し、持続化給付金第二弾、子どもたちへの一律10万円現金給付、お買い物ポイント還元などを実施します。
- 2 教育の完全無償化と子育て支援の充実  
大阪市で実現した給食無償化を含む、所得制限のない高等教育までの完全無償化を目指し、また不妊治療や産前産後ケアなど子育て支援をさらに充実します。
- 3 ながらみゼロのコロナ対策で、ワクチン接種を加速  
医師会等の団体とのながらみに囚われず、医療機関への強力な要請と規制緩和により、ワクチン接種を含む医療体制を強化します。
- 4 停滞した都議会に喝! 議会改革と情報公開の徹底  
コロナ禍で臨時議会を開かず職務放棄をしていた都議会を改革し、中身がブラックボックスとなっている都政の情報公開を求めます。
- 5 都民に寄り添う、今こそ「身を切る改革」の実行  
ボーナスを含む都議会議員の報酬・議員定数の3割カットを断行し、都民に寄り添い、東京復活への覚悟と決意を示します。

7/4(日)投票日は、しみず良平に皆さまの一票を!  
私たちも応援しています  
しみず良平 プロフィール  
●東京都出身 ●昭和53年5月8日生  
●家族:妻と一人娘(1歳)  
●元プロボクサー  
●議員秘書歴 約10年  
●NPO法人理事  
●趣味:バスケ、格闘技観戦、愛娘と公園散歩

**進めの責任 江東区を前へ**

**命を守る。東京を動かす。**

**コロナ対策最優先!**

- ・国や東京都、江東区、職域接種など、すべてを活用し、1日も早いワクチン接種を目指します。
- ・病床の確保、宿泊療養施設の拡充、後遺症相談窓口の設置、医療従事者支援を充実強化します。

**8号線(有楽町線)延伸の早期実現へ!**

- ・豊洲から住吉までの移動を、現在20分以上かかるところ約10分でつなげます。実現のカギを握る7月の答申に向けて、引き続き取り組みをリードしてまいります。

**都民税20%減税!事業所税50%減額!**

- ・家計で自由に使えるお金を増やすため、個人都民税を20%減税します。
- ・都内事業所の債権と新たなチャレンジを後押しするべく、事業所税を50%減額します。

**安全なオリンピック・パラリンピック開催へ**

**経験実績3期12年 都議会自民党 幹事長**

**やまざき一輝**

**4年間の実績とこれから**

**新型コロナ対策 「変化に強い」コロナ対策を!**

これまでの実績  
●総額3兆円超の対策  
●都立・公社病院における専用病床の確保、民間と連携した最大[約6,000床]の病床確保

今後のアクションプラン  
●国産ワクチン・治療薬の開発支援  
●変異ウイルス対策の強化

**健康・シニア 少子化対策 健康長寿で100年活躍**

これまでの実績  
●都内待機児童数の7割以上の減少  
●フレイル予防・介護予防の強化  
●高齢ドライバー安全運転支援装置の「9割」補助[2万台規模]の設置補助

今後のアクションプラン  
●がん検診の推進、がん治療と仕事の両立支援  
●生涯学習  
●デジタルハイド対策

**都市機能強化 人を中心のまちづくり**

これまでの実績  
●交通ネットワークの整備  
都心と臨海地域を結ぶBRTの運行・船運の活性化

今後のアクションプラン  
●自動運転・新モビリティ(バーナルモビリティ、電動キックボードなど)  
●自転車通行空間・駐輪場整備  
●首都地下水化の推進

白戸太朗 プロフィール  
●1989年中央大学商学部卒業  
●1995年日本体育大学大学院修了  
スロのトライアスリート、アドベンチャーライターとして活躍。  
その後スポーツナビゲーターとして、キャスターや地域活性化  
スポーツイベントプロデュース。

公式WEBサイト

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

## 投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認いただとか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内 : <https://www.r3togen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>